

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	中国財務局
【提出日】	2019年5月15日
【会社名】	株式会社ビーアールホールディングス
【英訳名】	Br. Holdings Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 藤田 公康
【本店の所在の場所】	広島市東区光町二丁目6番31号
【電話番号】	082(261)2860
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部副本部長 天津 武史
【最寄りの連絡場所】	広島市東区光町二丁目6番31号
【電話番号】	082(261)2860
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部副本部長 天津 武史
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

関係会社株式の評価減及び関係会社貸付金の貸倒損失について

(1) 当該事象の発生年月日

2019年5月15日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

当社が保有する関係会社株式のうち、実質価額が著しく下落した子会社株式について減損処理を実施し、関係会社株式評価損を計上いたしました。また、当該連結子会社の債務超過を解消するため実施した同社に対する債権の株式化500百万円の実行において、実質的な債務免除額217百万円の貸倒処理を実施いたしました。当該貸倒処理は関係会社支援損として特別損失に計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2019年3月期の個別決算において、関係会社株式評価損30百万円及び関係会社支援損217百万円を特別損失として計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損及び関係会社支援損は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

以 上